

平成 25 年度 事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

【総括】

平成 25 年度上半期は、「詩とメルヘン絵本館」が開館 15 周年を迎える節目の年となった。

企画展としては 15 周年特別企画「やなせたかしと『詩とメルヘン』のなかまたち展」を実施。大規模な点数の作品貸し出しを行い、北海道立旭川美術館、岐阜県美術館との共同企画として、全国巡回展が実現した。

当館での開催日となった 8 月 10 日は、「詩とメルヘン絵本館」開館記念日にも重なり、香美市長はじめ香美市議会議員、教育長ほかの来賓の方々のご臨席のもと開場式典を開催、芝生の広場を利用した高知交響楽団によるフラッシュ・モブ（公共の場に突如集合し演奏後に即時解散するパフォーマンス）や、夕方からの露店出店など、夜 8 時までの開館延長にともない、初の試みとなった数々のイベントが、来館者にも好評だった。

そのほか、15 周年イベント企画として、「アンパンマンミュージアム」「詩とメルヘン絵本館」「別館」の 3 館を回るスタンプラリーを実施。これまで「アンパンマンミュージアム」のみしか来館されていなかったグループが「詩とメルヘン絵本館」「別館」へも足を運んで頂けるきっかけになった。

ショップ運営事業に関しては、「アンパンマンミュージアム」への入館者数の落ち込みに伴い、「アンパンマンミュージアム」ショップの売上も落ち込みが見られる（前年対比 78.5%）一方、「詩とメルヘン絵本館」ショップに関しては、春の企画展「生誕 100 周年記念 中原淳一展」の関連グッズ販売が好調だったため、前年を上回る結果（前年対比 114%）となった。

下半期は、10 月 13 日に当館名誉館長である、やなせたかし先生がご逝去されるという大きな出来事があり、当財団にも激震が走った。葬儀は関係者のみの密葬で執り行われたものの、「偲ぶ会は盛大に」というやなせ先生の生前からの御遺志により、東京は 2 月に、高知は 4 月 19 日に偲ぶ会が執り行われることとなった。

高知では、当財団や香美市をはじめ、名誉県民・名誉市民であった高知県、高知市・横山隆一記念まんが館、南国市、名誉社友であった高知新聞社の計 6 団体でこの会を主催する「やなせたかし先生を偲ぶ会実行委員会」を立ち上げ、実施に向けて準備を行った。

また、やなせ先生が生前から柳瀬家跡地で整備を進めていた御自身の墓地となる「やなせたかし朴ノ木公園」の整備事業を引き継ぎ、4 月の納骨式に向け工事を進めた。朴ノ木の物件、ならびにやなせ先生が住まわれていた南国市の物件については、今年度中に当財団へ遺贈が完了している。

下半期の企画展としては、やなせ先生がご逝去された後の開催となった「オイドル絵っせい」展への影響が大きく、今まで当館を訪れたことのなかった中高年層の大人のグループの来館が目立った。やなせ先生の訃報を受け、多くのマスコミから当館へも取材依頼があり、やなせ先生の特集番組等で故郷が取り上げられる機会が増えたことにより、10 月～1 月の入館者数が大幅に増えた。特に、やなせ先生の自伝的エッセイ等の大人向け書籍の売上が倍増し、詩とメルヘン絵本館ショップが前年対比 300%を超える月（11 月）もあった。

やなせ先生の訃報は当財団にとっても大きな衝撃であったが、NHKをはじめキー局のテレビ報道ならびに全国紙でも大きく取り上げられ、国内外のファンから当館へも多くの追悼のメッセージが寄せられる等、これまでやなせ先生が国内外に与えた影響力の大きさを改めて実感するとともに、当財団に託された責務の重さを感じさせられる出来事であった。

平成 25 年度はやなせ先生という大黒柱を失い、当財団も大きな変化の生じた年となった。平成 26 年度もやなせ先生の遺贈物件の処理等、継続すべき案件が山積しており、変革の年となることが予想される。当財団としては、やなせ先生の残された多くの作品とこの記念館を後世へと継承し、「やなせたかし記念館」がやなせ文化振興の拠点となるよう、今後もより充実した事業内容、健全な財団運営に努力して参りたい。

【事業内容】

1. 公益目的事業

公1 まんが・芸術文化振興事業

①収蔵作品等の管理業務

やなせたかし氏や関係各社からの寄贈・寄託作品を資料としてデータベースの管理。

②アンパンマン関連情報の収集・広報活動及び館の宣伝

ライセンサーのメーカー各社より預かったキャラクターグッズサンプルの保管、展示を行う。
その他県内外での有効な宣伝活動の実施。

- FM高知 県内小学校防犯ブザーキャンペーン協賛。
- JR土佐山田駅待合室額面広告の年間契約。
- JR東京駅構内KIOSK壁面への広告スペースの年間契約。
- 産経新聞・香美市市報 紙面広告。
- 高知新聞 企画展ちらしの新聞折り込み。

③企画展・イベント等の実施

1. 詩とメルヘン絵本館 15周年 開館記念日イベント

8月10日 式典開催・開館時間延長（8時まで）

パンまき（アンパンマンキャラクターパン300個）・やなせデザイン着ぐるみ6体による撮影会、高知交響楽団によるフラッシュ・モブ、アンパンマン2013最新映画上映会
夜間開館（8時まで）に伴うカフェ・うどん屋出店、
やなせたかし記念館3館スタンプラリー（オリジナルスタンプ、台紙カード制作）、
15周年記念「やなせうさぎ」オリジナルうちわ制作

2. 詩とメルヘン絵本館 15周年特別企画 やなせメルヘン『アリスのさくらんぼ』展

会期：6月19日～8月9日

会場：詩とメルヘン絵本館

入場者数：6,077人（大人4,171人・中高生83人・小人864人・幼児950人）

関連企画：かみしばい読み聞かせ会 8日間1日2回 参加者のべ240人

経費：1,009,466円

3. 一般公募作品展 第15回 OUR ギャラリー展

応募期間：平成25年5月～平成25年9月30日

作品展示：平成25年11月23日～平成26年1月13日 ※入場無料

テーマ：きぼう

応募総数：466点

入場者数：8,080人（大人5,558人・中高生92人・小人1,210人・幼児1,220人）

関連企画：トークイベント 10月27日 3名の審査員による選評発表

経費：663,745円（やなせスタジオから寄付金200,000円）

4. やなせたかし「オイドル絵っせい」展

会期：平成25年10月30日～平成26年1月20日

会場：詩とメルヘン絵本館

入場者数：12,141人

（大人8,674人・中高生155人・小人1,606人・幼児1,688人・招待18人）

関連企画：ワークシート実施

経費：863,189円

5. やなせたかしと新感覚抒情派の画家たちシリーズ9 小谷智子・宮崎照代 二人展

会期：平成26年1月22日～平成26年4月21日

会場：詩とメルヘン絵本館

入場者数：7,169人（大人5,249人・中高生99人・小人865人・幼児956人）

関連企画：宮崎照代トークイベント・サイン会 参加者約20名

経費：2,288,152円

④職員の視察研修など

職員出張

- 神戸アンパンマンこどもミュージアム&モール オープニングセレモニー出席 4月19日
- 同 職員視察 6月11日(職員13名)
- 第42回日本漫画家協会賞贈賞式出席出張 6月21日(事務局長)
- 講演会出張(福岡) 6月29日(事務局長)
- 文化財防虫防菌処理実務講習会 10月3日4日(学芸員)
- 平成25年度高知県障害者サポート研修受講 11月26日(有期雇用職員)
- 「ありがとう!やなせたかし先生 95歳おめでとう!」出席 2月6日(学芸員)
- 「ありがとう!やなせたかし先生 七色の作家 TAKASHI YANASE ON STAGE」出席
2月26日(学芸員)

学芸員実習の受け入れ 8月23日~27日(くらしき作陽大学1名・京都精華大学1名)

⑤やなせたかし記念公園の環境整備

⑥やなせたかし氏関連イベントへの協力

- 第22回全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」
やなせうさぎ出張 8月4日(事務局長・職員1名)

⑦収蔵品貸し出し(巡回展)

- 北海道立旭川美術館 『やなせたかしと「詩とメルヘン」のなかまたち』展
会期:平成25年4月19日~5月29日
貸出点数:作品107点・書籍類27点
- 岐阜県美術館 『やなせたかしと「詩とメルヘン」のなかまたち』展
会期:平成25年6月14日~8月4日
貸出点数:作品107点・書籍類27点

公2 美術館運営事業(香美市立やなせたかし記念館指定管理業務)

香美市より指定管理料 合計 62,514,588円

(1) アンパンマンミュージアム・詩とメルヘン絵本館・別館の管理運営

建物の保守管理、入館料等の金銭管理・経理事務、入館者の管理、事業運営を行う。

① 入館料徴収他経理業務(香美市の代行)

25年度(平成25年4月1日~平成26年3月31日)入館者数

アンパンマンミュージアム 152,132人(最多日5月4日 3,861人)

詩とメルヘン絵本館 47,981人(最多日8月16日 633人)

入館料2館合計 75,004,982円

② 建物・展示の修繕・保守等

7月・1月 アンパンマンミュージアム展示物定期メンテナンス実施。(トータルメディア開発研究所費用:3,580,500円)

それぞれの設備に経年劣化したもの、不具合が見つかったものなどは必要に応じて修繕工事を実施。(詳細は別紙参照)

③ 児童への入館割引対応について

3歳~中学生への年間6回利用できる無料パスポートの配布。

配布数:2,263枚(中学生597枚・小学生1130枚・保育園/幼稚園536枚)

利用数:中学生32人・小学生267人・未就学児154人

④ 報活動

- 広報誌2回(年間4回の内)の発行(12,000部)を行い、香美市の広報と共に回覧。
香美市内回覧(区長便)、館内配布、県内文化施設・図書館等配布。
全国アンパンマンこどもミュージアムへの配布。
- 館パンフレット増刷。

- やなせ先生との協議の上、土佐電鉄でボディ広告を実施。（費用は、やなせスタジオから香美市へ寄付）車内へ企画展ポスター中吊り広告掲出。
- フレーベル館刊『アンパンマン大図鑑』改訂版への館宣伝チラシ折り込み（10万部）。
- JR四国 全駅（300か所）B1サイズポスター掲出。
- 高速道路SA・PA（淡路・与島・来島海峡・南国）配布チラシ広告掲載。

⑤入館者確保の努力

- 高知県・四国などの観光関連協会等に協力し、入館料割引協力などを行うことによる広報活動の実施。
「南国I.C.わくわくゾーン」協議会（歴史民俗資料館・龍馬歴史館・龍河洞・西島園芸団地・のいち動物公園）の活動参加協力。マップ制作・スタンプラリーの実施。
高知県観光コンベンション協会 各種キャンペーン参画。
- 香美市のホテル・ピースフルセレネ他、県内宿泊施設のプランに入館料割引協力することでのチケットの販売促進。
ピースフルセレネ宿泊プラン
利用数：大人1,975枚 中高生7枚 小人621枚
（その他、詳細は別紙参照）
- JR四国、JALなどの旅行パックプランへの割引協力による販売促進。
- 県内の保育園・幼稚園に「児童無料招待ハガキ」 利用数：493人

(2) 文化事業の実施

① やなせたかしの作品展示やマンガ・アニメーションに関する事業、絵本や詩、イラストに関する企画を行う。アンパンマンミュージアム、詩とメルヘン絵本館へのやなせたかし氏他、財団所蔵作品の展示。（特別企画展の時期を除き、年間、約4回程度作品を替えて展示）

- 1 「アンパンマン絵本原画展」（収蔵作品展） 4階企画展示コーナーの年4回の作品入替。
平成25年4月10日～6月24日 春の企画展「あんぱんまんとしょくぱんまん」
平成25年6月26日～9月30日 夏の企画展「アンパンマンとカレーパンマン」
平成25年10月2日～平成26年1月13日 秋の企画展 映像化25周年記念「セル画展」
平成26年1月15日～4月7日 冬の企画展「それいけ！アンパンマン」
- 2 詩とメルヘン絵本館15周年特別企画 「生誕100周年 中原淳一展」
会期：4月10日～5月20日
会場：詩とメルヘン絵本館&別館
入場者数：5,537人（大人4,298人・中高生55人・小人577人・幼児607人）
経費：4,661,620円
- 3 詩とメルヘン絵本館15周年特別企画 やなせたかしと『詩とメルヘン』のなかまたち展
会期：平成25年8月10日～10月28日
会場：詩とメルヘン絵本館&別館
入場者数：15,784人
（大人10,635人・中高生356人・小人2,432人・幼児2,347人・招待14人）
関連企画：飯野和好氏子どものためのワークショップ開催 9月22日 参加者40名
経費：7,386,513円
- 4 地元の子どものたちの作品 未来の巨匠展 vol.10
会期：平成26年2月8日～3月9日
会場：別館
入場者数：2,202人（大人1,487人・中高生6人・小人405人・幼児304人）
参加校数：保育園7園・幼稚園2園・小学校7校（合計712名・作品総数697点）
経費：273,906円

② 企画展開催のため、視察・事前交渉などのために県外出張。

○富良野アンパンマンショップ展示室リニューアル視察ならびに、北海道立旭川美術館「やなせたかしと『詩とメルヘン』のなかまたち展」展示チェック・開場式出席出張

- 4月18日～19日（事務局長・学芸員）
- 岐阜県美術館「やなせたかしと『詩とメルヘン』のなかまたち展」展示チェック・開場式
出席出張 6月13日～14日（事務局長）
- 同 作品引き取り出張 8月4日～6日（学芸員）
- 神戸アンパンマン子どもミュージアム&モール内覧会出張 4月17日（事務局長）
- 同 オープニングセレモニー出席出張 4月19日（事務局長補佐・学芸員）
- 高知県事業継続訓練セミナー受講 12月12日（事務局長補佐）
- 高知県文化施設協議会講習受講 12月20日（学芸員）
- 香北町地区の地域支援イベントの実施。
- 5月12日第2回物部川子ども祭（JR四国バスの新車乗車撮影会・折り紙ワークショップ）
- 10月13日第15回香北いきいき合衆国（高知漫画集団による似顔絵コーナー・「それいけ！アンパンマン」ショー招聘）

2. 収益事業

収1 ショップ運営事業

- 香美市立やなせたかし記念館内でのミュージアムショップ営業
25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）
アンパンマンミュージアムショップ等売上 80,712,197円
詩とメルヘン絵本館ショップ等売上 7,653,426円
- 宣伝広告・地域イベント等への協賛
よさこいソーラン祭り参加 協賛金：10,000円
川上様夏祭り 広告費：10,000円
奥物部湖湖水祭り 広告費：10,000円
土佐山田まつり 景品提供：21,366円
地域スポーツクラブ「クラブ香美ING」協賛金：5,000円
高知県防衛協会レインボーコンサート 広告費：5,000円
高知県サッカー協会「ウインターパシフィック in 高知」協賛金：5,000円
第15回アンパンマンカップ協賛金：80,000円
高知県立山田高等学校吹奏楽部第22回定期演奏会 広告費：5,000円

収2 著作権管理業務

- オリジナル商品製作・商品ロイヤリティ管理
25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）
他施設でのアンパンマンサブレ販売によるロイヤリティ収入 3,698,637円
アンパンマンミュージアムオリジナル新商品開発
アンパンマンミュージアムオリジナルTシャツ 2種
販売価格：大人用（単色）2,050円・（カラー）2,415円／子ども用（単色）1,575円・
（カラー）1,890円
詩とメルヘン絵本館オリジナルTシャツ大人用 1種2色
販売価格：1,890円
- アンパンマン、やなせたかし著作権関連問い合わせ窓口
日本テレビ音楽・フレーベル館へのつなぎ業務

3. 法人管理業務

理事会・評議員会等の開催

	開催日	議案など
平成 24 年度決算監査	平成 25 年 5 月 14 日	平成 24 年度新財団決算 監査
第 3 回定例理事会	平成 25 年 5 月 21 日	平成 24 年度新財団事業報告・決算報告 その他
第 2 回定例評議員会	平成 25 年 5 月 29 日	平成 24 年度新財団事業報告・決算報告 その他
第 2 回臨時理事会	平成 25 年 7 月 1 日	理事長による職務執行報告 職員の夏季賞与について その他
平成 25 年度上半期 決算監査	平成 25 年 11 月 2 日	平成 25 年度上半期決算 監査
第 3 回臨時理事会	平成 25 年 11 月 13 日	理事長による職務執行報告 平成 25 年度上半期事業報告・決算報告 職員の冬季賞与ならびに昇給について その他の報告
第 4 回臨時理事会	平成 26 年 2 月 19 日	やなせたかし先生の遺贈物件の承認について 朴ノ木の墓地公園整備状況について 福岡アンパンマンこどもミュージアムへの協力 対応について 平成 26 年度連携企画の参画ならびに広告等の 継続の是非について 就業規則の改定について その他の報告
第 4 回定例理事会	平成 26 年 3 月 19 日	理事長による職務執行報告 平成 26 年度事業計画書承認の件 平成 26 年度予算書承認の件 その他の報告
第 1 回臨時評議員会	平成 26 年 3 月 27 日	議事録署名人の選任 平成 26 年度事業計画書承認の件 平成 26 年度予算書承認の件 その他の報告

- 顧問公認会計士・眞鍋清氏、顧問税理士・竹内靖氏による年数回の電話・出張指導
- 顧問弁護士・和田高明氏による、やなせ先生遺贈物件の手続きに関する指導
- 職員研修「公益法人会計セミナー 入門編」6月4日～5日 高松出張（事務局長・事務局長補佐）
「公益法人会計セミナー 実務編」11月19日 高松出張（事務局長補佐・事務職員）
- 神戸アンパンマンこどもミュージアム&モール視察 4月18日・6月11日（理事・評議員）
- やなせスタジオ出張 10月14日・15日（高照寺住職、理事長・理事・事務局長）
11月18日・19日（理事長・理事・事務局長）
- 「ありがとう！やなせたかし先生 95歳おめでとう！」2月6日 出席（事務局長）
- 「ありがとう！やなせたかし先生 七色の作家 TAKASHI YANASE ON STAGE」26日（理事長・理事・監事・
事務局長・事務局長補佐）

4. 財団職員の状況（平成 26 年 3 月 31 日現在）

正職員 6 名

事務局長 1 名・事務局長補佐 1 名・学芸員 4 名（うち 1 名は事務・経理担当）

有期雇用職員（アテンドスタッフ）8 名

5. 財団役員の様況

公益財団法人 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

役員	氏名
理事長	野島 民雄
専務理事	明石 猛
理事	公文 裕
理事	鈴木 晴夫
理事	岡本 篤志
理事	西村 芳成
監事	浜田 貞一
監事	大利 義房

役員	氏名
評議員長	門脇 楨夫
評議員	熊瀬 東作
評議員	武藤 英夫
評議員	小松 紀夫
評議員	園 弘子
評議員	和田 高明
評議員	時久 恵子
評議員	佐藤 広子

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。